

FAQ 番号	9104-1 項	質問	回答
1	5.3.3.	認証された組織は、すべての記録をこの基準に従って10年間保持する必要がありますか？	ICOP スキーム内で記録を作成する参加者は、それらの記録(例:OCAP のアウトプット、認定、認証記録)を最低10年間保持する必要があります。認証された組織は、組織のパフォーマンスデータを記録として保持する必要はありません。このデータを入力し、リスク分析を完了し、そのような(すなわち、OCAP)アウトプットを記録とするのはCBの責任です。
2	7.2.2	AB AQMS の認定決定が複数の人によって行われる場合、認定決定を行う人の50%以上が実務経験および/または ASD 業界と ASD の規制に関する知識を持っている必要がありますか？	一人以上の AB の人員または委員会で CB の AQMS 認定決定を行う場合、認定決定を行う者の少なくとも50%が ASD の実務経験および/または ASD 業界および ASD の規制に関する実務経験又は/あるいは実証済みの知識を有していなければなりません。
3	7.3.9 8.5.11.1.a	規格における「適合性の再確立」とは何を意味しますか。	不適合が特定された場合、不適合に対処している事業体は以下を行うべきです。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 適合条件を満たすために即時修正を実施する。 2. 不適合の根本原因を特定する。 3. 根本原因に対処し、プロセスを適合に戻すために必要なアクションを特定して対処する。 4. 不適合が繰り返されないことを保証するためのアクションを実行する。 <p>4番目のステップに長時間要することがあるため、手順3で適合性の再確立が完了し、手順4で有効性の検証と適合性の確認が完了します。</p>

FAQ 番号	9104-1 項	質問	回答
4	8.2.1.b、 8.2.2. 8.5.1.3.4, 9.1.10 9101 6.1.4	組織が要求された 90 日の期間内に OCAP データを拒否または提供しなかった場合はどうなりますか。 要求された OCAP データ/情報の一部またはすべてが利用できないと認証組織が申告した場合はどうなりますか。	CB は、認証組織との間で、データ収集と、いつデータを提出すべきかを明確にするコミュニケーションプロセス (17021-1 項 8.5.1.d) を含む、法的に強制力のある取り決め (9104-001 項 8.2.1.b) を確立しなければなりません。 CB は、取決めに従わなかった場合の結果を認証組織に通知しなければなりません。 必要な OCAP データを提供しないことは、組織がデータ収集と報告のための効果的なプロセスを持っていないことの兆候である可能性があります。CB は、データ収集プロセスを評価する必要があります。 このデータは、初回審査のステージ 2、サーベイランスおよび再認証審査計画をサポートするために利用可能でなければなりません。計画段階でデータを受け取っていない場合、審査は実施できず、CB は、キャンセル、審査の失敗、または期限切れのプロセス (9104-001 項 8.2.2) に従うべきです。
5	8.2.4.1.b.	9104-1 は、証明書および関連ドキュメントにどのように記載する必要がありますか。	証明書には、証明書が、適用される 9104-001 規格と発行年に従っているという記述が含まれます。例えば、以下です。 AS 9104/1:2022 prEN 9104-001:2022 SJAC 9104-1:2022
6	8.2.4.4	CB は認証書類に IAQG ロゴを使用することができますか。	はい、IAQG からの正式なライセンス契約を得てください。IAQG は CB に対し、認証文書で使用する適切なロゴを取得するために「マーケティングロゴおよび商標使用許諾契約」を入力することを求めています。 IAQG ロゴが CB によって証明書に組み込まれる場合、ロゴは IAQG によって提供される形式と色でなければなりません。IAQG ロゴは修正できないが、証明書に合わせてサイズを変更することができます。IAQG のロゴは、証明書の他のシンボルやロゴよりも目立つものであってはなりません。CB は、IAQG ロゴをその他の文書やマーケティング資料に使用してはなりません。

FAQ 番号	9104-1 項	質問	回答
7	8.5.1.3.3	<p>認証された組織の顧客が契約上特定の AQMS 規格(すなわち、9100)を要求しており、その規格の適用性が組織のプロセスや活動と整合していない場合(例:MRO や販売業者)、CB は要求された規格で組織を認証することができますか。</p> <p>新しい AQMS 規格を採用するための認証審査の工数の計算は何ですか。</p>	<p>規格の適用性を正しく理解するために顧客を交えた協議が必要です(91XX 「適用対象」 &条項 8.2)。(認証組織の)お客様が現在認証されている規格が必要と判断した場合は、統合マネジメントシステムの認証が必要になることがあります。</p> <p>既存の契約要件に基づいて、CB はまた認証組織と共に、両方の規格の必要性を評価する必要があります。複数の AQMS 規格が適切な場合は、統合マネジメントシステム(例:9110&9100)が必要になることがあります。</p> <p>新しい AQMS 規格を採用するための認証審査の工数の計算は、初回認証プロセスに基づいて行われます。</p>
8	8.5.1.3.4, 8.5.1.6.5. f	<p>追加の航空宇宙工業規格の使用はどのように決定され、それらの追加規格の使用により認証審査の工数はサイトごとに調整されますか。</p>	<p>国際航空宇宙品質グループ規格マトリックス(9104-1表4)は、文書化された AQMS システムの一部としてまたは顧客契約によって要求された、組織によって使用される追加の航空宇宙規格を文書化する方法です。</p> <p>これは、審査前に CB が収集するデータの一部であるべきです。CB は、これらの追加規格の使用により追加の認証審査の工数が必要かどうかを判断することになっています。規格が契約上認証組織に課されている場合は、規格の要件に関連するプロセスが実行される各サイトに追加の時間を追加するものとします。</p>
9	8.5.1.4 .1. b 8.5.1.6.4	<p>マルチサイト構造では、中央機能はどのようにサイトとして決定されますか。</p> <p>物理的なサイトがあっても、中央機能を仮想化できますか。</p>	<p>IAF MD 1-「組織は、自身の中央機能を特定しなければならない。中央機能は、組織の一部であり、外部の組織に下請負されてはならない。注:中心機能は、組織のトップからの運用管理と権限がすべてのサイトに行使される場所です。中央機能が単一のサイトに存在する必要はありません。」。中央機能は、マルチサイト構造の追加サイト(仮想または物理)として扱うことができます。</p> <p>中央機能は、仮想サイト、サイト内の機能、またはマルチサイト構造内の単一サイトを使用できます。</p> <p>認証審査の工数は、中央機能の定義に基づいて算出します。</p>

FAQ 番号	9104-1 項	質問	回答
10	8.5.1.5.1 8.5.1.5.3	<p>認証組織が提供するデータの「リスクレベル」の決定は、パフォーマンスしきい値(M、LまたはH)を満たしているか、超えているか、下回っているかを基準に定義されていません。CBは、送信された異なる基準に基づいて、認証組織データをどのように解釈して一貫性を持たせる必要がありますか。</p> <p>組織全体に関連する場合、各サイトの指標はどのように使用されますか。</p>	<p>認定された組織は、これらのパフォーマンス指標を反映した KPI を持つ必要があります。これらは異なる定義である可能性があります。納期、顧客満足度、および顧客フィードバックを反映することを意図しています。解釈すべきではないが、KPI が関連性があり、信頼性があり、審査可能なパフォーマンス目標を含むことを保証するために、組織との対話が必要になる場合があります。</p> <p>この規格では、リスク分析のための特定の組織指標がすべてのサイトで使用されていることを特定しています。PBS/RP の対象となる組織で利用する場合は、サイトレベルのデータを使用する必要があります。</p>
11	8.5.1.5.1 9101 5.3.1.4.d.	航空宇宙審査員は OCAP の分析と検証に責任を負いますか。	CB は、各審査の前に組織のリスクの収集と分析のためのプロセスを持たなければならず、OCAP の結果は保持されなければなりません。審査中のデータの検証は、審査員の責任で行われます。
12	8.5.1.5.1.a	AS&D 顧客の割合が低い認証組織は、これをリスク分析の要素にしますか。	複雑さとそれに伴うリスクは、認証範囲内の製品とサービス (9104-1A 図 2) に基づいています。AS&D 業務の割合はリスク評価の要素ではありません。
13	8.5.1.5.1.c	被認証組織には多くの顧客がいます。OCAP で報告するために幾つの顧客のデータを選びますか？	組織は、指標及び、どのように結論を導くかを定義する必要があります。ASD の顧客のデータは、組織に関連している必要があります。
14	8.5.1.5.2.a.	OCAP リスク分析を実施するためには、OCAP データはどのくらい新しいものでなければなりませんか。データが収集され、毎年、半年、または 90 日を超える期間などで報告された場合はどうなりますか。	最新の情報が OCAP への入力となるべき情報です。これには、提出が必要な現在の内部パフォーマンスデータと、頻度が低い可能性がある顧客のフィードバックデータが含まれます。

FAQ 番号	9104-1 項	質問	回答
15	8.5.1.5.3	OCAP で使用されるパフォーマンス指標を受け入れるかどうかの最終決定は、CB または認証組織のいずれの責任ですか。	CB は最終的に、組織によって提供された信頼できる検証可能なパフォーマンス指標に基づいて OCAP リスクを決定する責任を負います。
16	8.5.1.5.3	CB は、必要なリスク分析を完了するために、サイト固有の QMS パフォーマンスデータを利用することができますか。	8.5.1.5.3 に従い表 7 の中で「組織」をデータソースとして参照する場合、CB は、リスク分析の完了及び、この基準への適合を支援するために、組織のパフォーマンス指標と関連するリスク決定(優秀、適合、未達)を活用するものとします。 サイトレベルのパフォーマンスデータが利用可能な場合は、関連するリスクに対処するために(OCAP を超える)追加の認証審査の工数が必要かどうかを判断するために使用する必要があります。
17	8.5.1.6.3.a	審査工数(認証審査の工数に20%を加算)には、NC やレポートへの対応などの審査後の活動が含まれていますか。	IAF MD 5-審査工数は「これには、 <u>認証組織の場所(物理的または仮想的)でのオンサイトでの合計時間(1.7)と、計画、ドキュメントレビュー、認証組織担当者との対話、およびレポート作成のためにオフサイトで費やした時間が含まれません。</u> 」と定義されています。
18	8.5.1.6.4.a	パートタイム、派遣社員、インターン、契約社員等は、サイトの総人数にどのように含まれていますか。	この規格では、審査時に、範囲内の各拠点の人員総数を用いて審査工数を算出することが求められています。この人員数を決定し、人員数を CB に提供するのは組織の責任です。
19	8.5.1.6.5.b	表 10 に関連する削減に関し、記載されたプロセスが全くない場合及び部分的にない場合に、基づいていますか。 部分的にない場合に、削減できますか。	<u>プロセスが部分的にない場合、審査工数は削減はできません。</u> 表 10 に示す割合は、審査時にサイトに「存在しない」プロセスに基づきます。
20	8.5.1.6.7	OCAP の分析と認証審査の工数調整の決定のために保持される文書化された情報とは何ですか。	CB の文書化された情報には、OCAP ツールまたはそれと同等の認証審査の工数の計算方法、組織から収集された文書化された情報、およびプロセス、リスク、およびその他の要件(表 4 認証組織の状況に応じた NCR およびその他の追加または削減)に基づく削減について、書面または分析ツールに埋め込まれた正当な理由が含まれるべきです。
21	8.5.3.1	CB が PBS/RP を認証組織に提供する前に、CB が AB により承認を受けることが必要ですか? 各 PBS/RP 認証組織の承認には、事前の AB 通知または承認が必要ですか。	CB は、PBS/RP を提供し実行する前に、ICOP で承認された AB から PBS/RP の承認を取得する必要があります。CB が AB によって PBS/RP について承認されると、 <u>個別の組織に対する承認や通知は必要ありません。</u>

FAQ 番号	9104-1 項	質問	回答
22	8.5.3.1 8.5.3.2	誰が PBS/RP の使用を結定しますか。CB ですか、認証組織ですか。	認証組織は、PBS/RP を適用できる能力を CB に「申請」する必要があります。PBS/RP の使用の決定は、組織とその CB の間の相互責任です。
23	8.5.4.3	仮想サイトはどのように決定されますか。	仮想サイトは、物理的な場所に関係なく人がプロセスを実行できるオンライン環境を使用して、エンティティが作業を実行またはサービスを提供する場所です。 出典: ISO/IEC 17011 および IAF MD 4。 <i>NOTE: 複数の拠点を持つ組織の場合; 「仮想サイトの定義」は、中央機能または別の場所に物理的な場所がない場合、またはオンラインと物理的な場所の組み合わせである場合に適用されます。</i> 物理的なサイトがあり、一部の作業者がリモートである場合でも、それらは物理的なサイトの人数の一部です。
24	8.5.3.6 付録 D . 2	顧客からの NC と外部審査からの NC (Nadcap または同様の監査など) は、PBS/RP の資格付与と再調整に影響しますか。顧客の満足度や不満はどうですか。	内部監査、管理レビュー、または是正措置プロセスにリンクされたフィードバック、苦情、および外部からの重大な NC は、最初の AQMS PBS/RP 資格付与(参考付録 D 表 D . 1)に影響を与えます。 AQMS 認定要件に対する有効な苦情や外部からの重大な NC は、PBS/RP の維持活動や必要な調整(参考付録 D 表 D . 2)に影響を与える可能性があります。
25	8.5.6.d	AEA または AA が 6 回の年次審査の後に 「タイムアウト」した場合、この認証組織のサイトからどれくらいの期間離れなければなりませんか。	規格では「6 回連続審査」となっているので、一度連続した連鎖が途切れると(つまり、次のサーベイランスやサイトの再認証審査に参加できない)、その連鎖は途切れます。少なくとも 1 回の審査中断の後、審査員は再び組織及び/又はサイトを審査することができます。 代替の審査員がない場合、または年間 6 回の審査を超える他の理由がある場合、CB は、正当な逸脱を AB に打診することができます。

9104-1:2022-FAQ ログ
改訂:2022年10月21日

FAQ 番号	9104-1 項	質問	回答
26	8.5.10.3	認定組織が PBS/RP の承認を受けた場合、どのようにサイトを追加しますか。	<p>サイト(参考文献 9104-001 の 8.5.10.4 項)の追加には、関連する審査工数(すなわち初回審査工数)を使用した特別審査が必要です。</p> <p>組織が現在 PBS/RP に承認されている場合、そのサイトは認証決定後に PBS/RP 審査プログラムに含まれます。サイトのパフォーマンスは、付録 D の表 D.2 および必要な調整に従って評価されなければなりません。少なくとも、次回のサーベイランスまたは次回の再認証審査でサイトを審査する必要があります。</p>
27	9.1.10	CB は、9104-1 の要件に反した認証組織に対して NCR を上げることができますか?	<p>CB は、不適合がいつ存在し、関連する是正措置が要求されたかを判断すべきです。不適合は AQMS に対して上げられます。9104-1 に記載されている認証組織に対する要求事項の多くは、組織との CB との契約の取り決めの一部であるべきです。認証組織が契約要件を遵守していない場合、CB はその要件に従うべきです。</p>
28	9.2.1	9104-1 の表 D1 の c) に記載されている PBS/RP 資格の内部監査プログラム要件は、認証 AQMS 規格のすべての条項を毎年監査することを要求していますか。	<p>要件は、AQMS のすべての「適用可能な」要件が毎年監査されることです。内部監査プログラムは、1 年間で、特定されたすべてのプロセスを対象としなければなりません。内部監査プログラムを計画するためのインプットには、プロセスの重要性、組織に影響を与える変更、以前の監査の結果を含めるべきです。</p>
29	9.2.1	PBS/RP の資格を得るには、すべての内部監査人が 9104-1、表 D1、項目 d) に記載されているように、TPAB 承認 ASD 主任審査員コースを完了している必要がありますか?	<p>監査チームは、TPAB 認定の ASD 主任監査員コースを修了し、各監査に積極的に参加する、訓練を受けた監査員を擁していなければなりません。</p>
30	9.2.1 付録 D.1	組織が PBS/RP の資格を付与された後、PBS/RP はいつ開始できますか。	<p>要求事項によると、組織は最低でも 1 回 (3 年間) の認証サイクルを完了する必要があります。</p> <p>PBS/RP は、単一サイトの場合は次回の審査 (サーベイランスまたは再認証) の開始時に、複数サイト構成の場合は再認証後 (および最初のサーベイランス前) に開始することができます。</p>